

錦江湾奥の自然

知らなかった発見がいっぱい!!

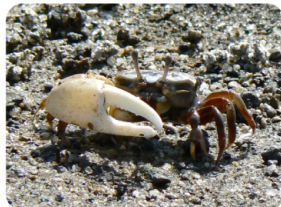
錦江湾奥部は、我が国随一の海域カルデラ景観を有する始良カルデラからなり、平成24年3月16日に周辺のカルデラ壁や錦江湾を眺望する展望地とともに、新たに霧島錦江湾国立公園に指定されました。

始良カルデラの独特な地形の中で育まれる 日本で唯一の生態系がここにある

重富海岸で見ることのできる生物



ミサゴ 時期：通年
お腹が白いタカの仲間。魚を捕まえるために海に飛び込みます。



ハクセンシオマネキ
時期：4月～11月
白い扇で潮を招くようなダンスをするので、漢字にすると白扇潮招。



ムギワラムシと棲管(右)
時期：通年
巣の一部がストローのように干潟に出ています。大半を巣の中で過ごします。



オサガニ 時期：5月～10月
広い砂の干潟にしか生息できません。あまり出会えない珍しいカニです。



カワセミ 時期：通年
青い宝石のように美しい鳥です。水辺で見かけることができます。



マメコブシガニ 時期：3月～11月
干潟に出ると最初に目につく丸いカニ。前後左右斜め、どの方向にも歩けます。



クルマエビ(稚エビ) 時期：2月～8月
子供の時は干潟で育ちます。春～夏に潮だまりで泳いでいる姿が見られます。



チュウシャクシギ
時期：3月～5月 9月～11月
春と秋に干潟に立ち寄る珍しいシギです。ホイッスルのようなよく響く声で鳴きます。



ウミナ 時期：3月～12月
重富干潟にたくさんいるマキガイ。皆で同じ方向を向いていることが多いです。

始良カルデラ



地形

始良カルデラは約3万年前の巨大噴火に由来したもので、火山本体は崩壊し、深く巨大な直径20kmのカルデラ地形があとに残りました。海水が流入して、現在の錦江湾の地形となり、国内の内湾で唯一、水深200m以上ある錦江湾奥は地形的にも独特です。



寺山 terayama



鹿児島市吉野町にある寺山展望台は、海拔400mに位置し、北に霧島連山、眼下に錦江湾、そして正面に桜島を臨む絶景スポット！

神瀬 kanze



桜島と鹿児島市の間にある瀬で、干潮時には白い灯台の下に砂浜が広がります。周囲にはサンゴ礁や藻場があり、魚も豊富。

神造島 kamitsukuri-jima



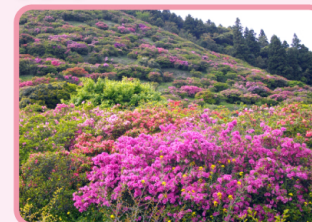
辺田小島、弁天島、沖小島の三島を称して神造島と呼び、海底から隆起した地層の中の流紋岩が年月をかけて削られた、珍しい地質が特徴。

若尊鼻 wakamikobana



霧島市の湾岸に面した場所にある若尊鼻。この先端には、ヤマトタケルがクマソ退治の際、ここから上陸したという伝説の祠があります。

高峯 taka-touge



垂水市の北東、標高722mの展望台。360度の壮大なパノラマビューを楽しめ、春には自生する10万本のサツツツジが山を彩ります。



ミナミハンドウイルカ